

11月6日(日)～7日(月)の1泊2日で、荏原第三連合町会研修会が開催されました。

コロナ禍で中止が続いたため今年は3年ぶりの開催となり、感染症対策を行いながら、管内の町会長13名が参加されました。

当日は秋晴れの中、品川駅から特急踊り子号で静岡県伊東市へ。会場のしながわ荘に到着後、すぐに常任理事会が開催されました。まず「品川区荏原第三地域センター管轄地域の関東における価値と評価」と題して、平塚二丁目町会の長坂会長からご講演をいただきました。管内地域の価値について、鉄道沿線の観点からアプローチした内容で、参加者全員が時折質問も交えながら、興味深く耳を傾けました。



講演後も、地域のまちづくりについて熱い議論が続き、様々な観点から、昔ながらの魅力を残しつつ発展させていくためにはどうしたらいいか、真剣に向き合う姿が見られました。

久々の宿泊研修で、その後の夕食も大いに盛り上がり、荏原第三管内の町会の絆がますます深まるよい機会となりました。

## 荏原第三連合 町会研修会



11月13日(日)に、青少年対策荏原第三地区委員会主催の野外親子のつどい・レクリエーション事業が開催され、幼児、小・中学生とその保護者、地区委員など参加者約200名で、上野動物園へ行ってきました。

集合後、開会式を行った後自由行動となり、親子で広い園内を散策し、それぞれ好きな動物などを見て楽しみました。「動物の匂いや、鳴き声を感じることができて、良い体験になった」「天気もよく、家族でお出かけできて話がはずんだ」などの声が聞かれました。参加記念品として配られた動物柄のバンダナを、おしゃれに身につける子どもの姿も見受けられました。

荏原第三地区委員会では、今後も親子や地域の絆を育むため、様々な事業を展開していきます。



みなさまのご参加をお待ちしております。

## 野外親子のつどい・ レクリエーション

